

# power SRAMBLE

## ■ S級の北川大五郎 報告：コマンドー金澤

楽しいお正月を過ごされましたか？

先月号で予告をしていた和歌山競輪場創設 59 周年記念レースに北川大五郎さんが出走されました。

簡単におさらいをしますと、S級S班以外は半年ごとに級班の入れ替えがあります。大五郎さんの場合はA級2班からA級1班を飛び越えS級2班に昇級しました。

レースのグレードもGⅡということで、S級の選手しか出れないレースです。S級2班は必ず出れる訳ではないですが、今回は色んな条件が上手く行き出走が可能になったということ。

一昨年のデビュー戦から一年半でS級に上がったのは流石である。デビューから3年4年経ってもA級3班に居てる様では先がしんどいとは言うまでもない。



1月10日（土）和歌山市の紀ノ川沿いにある和歌山競輪場は冷たい突風が季節関係無しに吹きさらし、開門と同時にホームストレッチに向かう。

2レースの1次予選に出走であるが、A級のレースは一部を除いて3日間で開催になるが、オールS級戦は4日制の開催になるんで緊張してたであろう。

突風が収まらない中、号砲がなりペダルを踏み込む。京都の久米選手とのライン（連携）で先行を突っ走るが、最終週のバックストレッチで後方の選手に捲られ6着に終わった。

こればかりは仕方がない。クールダウンの時に少しガッカリしてる様な感じにも見えたが、最後に力一杯声をかけた。絶対に聞こえてるんですが、初日特選の最終レースを見終わった後、所用の為に京都に戻る。

1月11日（日）本日は特選5レースに出走。奈良競輪場の場外発売で観戦。いつもの喜楽食堂に仲間と集まり、一緒に応援と同時に経歴を紹介してた。大五郎という名前に特徴があるために奈良、京都、神奈川の観戦仲間にもきちんと覚えられた。

本日も偶然であるが京都の久米選手の先行に。昨日の悔しさもあったであろうが、打鐘前から一気に逃げに入る。本命選手に続いたが3着でゴール。見事。今後も出来る範囲になるが、本場開催で応援していきたいと思う。

尚、写真であるが、出走表（写真上）とピンクのユニフォームに身を包むのが北川大五郎さん（写真右、選手左から二人目）。

残り2日の結果を御伝えたいが、原稿を打ってるこの時間は提出時間の為お伝え出来ず申し訳ない。



power

SRAMBLE

## ■ デビュー選手

### 報告：コマンドー金澤

チームメイトのデビュー戦を見届けることは、ジムのオーナーやクラブの人なら誰でもあることだが、自分の場合は選手でいる時間が極めて短かったこともあり、本部席から見届けることが必然的に多くなった。

それがどうということではないが、見届けた中で印象にあった選手2名にまつわる話を紹介したい。但し、今回は2名とも接点がないことから写真の掲載及び選手名については伏せておくことをお断りしておく。

文面の中から何方であるかを想像して頂ければ幸いである。

#### ○近畿ベンチプレスでデビューの男子選手

自分が当時通ってたジムで、ドンキーカーフレイズをやったときのこと。

会長 「お〜いコマンドー……お前に電話やぞ〜」

金澤 「え？誰ですか？何でここに居る事知ってるんですか？」

怪訝に出てみると、近畿ベンチプレス出場についての問い合わせであった。申し込みをする時点で出場条件にある年齢に達してなかったことで、出場したいがどうしたらいいかという内容。誕生日を聞いてみると、大会2〜3日前であったと記憶にある。当然OKであるから安心して下さいと回答。

質問は更に、J.P.A. 競技のベンチプレスのルールが解らないということであった。これは口答では理解してもらうのは困難であるので、申し込み用紙がジムにあったんで住所を聞いてルールについてイラストを別紙に記載して送ってあげた。

初めて出る選手には、ルール上難しいこともあると思うので出来るだけ丁寧にしたつもりだ。近畿ベンチプレスは、それまでは大阪協会と兵庫協会が交互に開催をしていたが、この年からは京都協会が運営するかたちになった。同時に自分が初めて本部席でマイクを扱うことになった大会でもある。彼には本部席に自分が居るんで、当日不明な事があれば何でも聞いてくれていいよってメッセージも添えておいた。

過去の運動歴などは一切情報はない。しかしサブジュニアの年齢であるから、やっぱり少し不安げな表情で会場に来てみたい。普段のトレーニングもどうしてたのか不明であるが、第1試技は赤旗3本。ナンバーカードは1番。重量は結構軽く挙げてる。第2試技気合いを入れ直して挙げるが、またもや赤旗3本で失敗する。彼の表情に曇りと焦りが出て来た。第3試技の重量申請に来たときに声をかけた。

金澤 「○○くん、ちょっと……。ルールは誰かに教わった？」

彼 「いえ」

金澤 「判定は、バーが止まってないんや。1秒でええ。1秒だけきちんと止めて、もう1回挙げてみよ。それ以外は大丈夫やから」

最後の試技。きちんと止まり判定は白旗3本で成功。ほっとした。初めて出てくれた選手が困惑の中で、もうやらへんわ、ってなると主催側でもあるが案内を送った自分も心苦しい。その翌年出場してたか覚えていないが、暫く見かけなかったと思う。忘れた頃にパワーリフターとして何処かの会場で見かけた。エントリー表を見て、あの時の彼かな？と気になり、スクワットから見届けたのが懐かしい。

彼はその後急成長を遂げ、読者も一度は耳にした事がある選手になった。自分は現在は近畿ブロック内の会場に足を運んでないので、現在どうしてるかは解らないがFACEBOOK等でも見かけることが出来る様だ。

若し見ててくれはったら、新階級でもあの爆発的なスクワットを見せて貰いたい。全日本の会場で待ってるで。

#### ○全日本パワーリフティングでデビューの女子選手

度々そして神戸での開催の話になるが、神戸でのネタは沢山ありすぎて整理がつかないことも多々有る。確かこの年はスクワット3試技失敗したら次の試技に進めんいうルールに改正されたときである。希望者は出来るが記録は残らんという但し書きがあった。

# power SCRAMBLE

大会が3日開催になったときで、事務局も塩田さんが担当で色んなアイデアを持ち寄ったのを覚えている。

神戸市立中央体育館第1体育室は、初日が平日であるにも関わらず凄い人数が集まり、場内も酸欠起こすんじゃないかってぐらいの人数であった。しかも2面でやった記憶が……。

女子の大会であるから当然ですが、黄色い声がそこらじゅうから飛び交う。地元の大会で標準記録を突破して、憧れの全日本の舞台に颯爽と登場。

スクワット第1試技。トレーナーも見守る中静かに始まる。赤旗が3本。ナンバーカードは1番。極端に高い訳でもないが、ヒップジョイントが平行であるのは、どの角度から見ても一緒の様だった。進行業務につくときは、選手情報や所属してるジムの情報を出来るだけ調べていたが、この選手についてはデータがなく、デビューであることで頑張ってることを強調した。第2試技も判定は同じ。実は第1試技の判定で高さについて赤旗3本出た時点で自分は3試技とも失敗する予感がしていた。この選手ではないが、普段の練習でしゃがみが平行ギリギリまでしかない選手或いは地方大会などで少し緩和されたルールなどに慣れ切ってしまった選手は、どう助言しても聞く耳を持たない人が多かった。第2試技も全く同じ高さであったんで、あと1センチだけしゃがめればと気持ちを送ったが、届かず3試技とも赤旗3本の失格になってしまった。このセッションが終わり休憩に入った。彼女は恐らく今まで失格を味わったことがなかったことだろう。いや、それよりも多感な女の子やもん、やっぱり健気な様でも繊細なんよね。

会場の裏正面で泣きじゃくってた。かわいそうであるけど、どうしようもない。審判員が特別厳しいのではない。勘違いをしてる審判員と選手が沢山居るが、敢えてここで申し上げたい。全日本の舞台は特別厳しく判定を出してるのではない。「今日のどこそこの審判はキツイ、あの判定はおかしい」などの文句をイヤっていうほど聞かされたが、その度に回答してきた。

「特別厳しい判定ではなく、正しい判定を出してるんや」と。

酒の席でも同じ発言をしたこともあった。そういう審判員に限って地元ブロック以外で全国大会の審判経験がない井の中の蛙であることは言うまでもない。

選手の審判に対する抗議もそう。選手自身で完璧と思ってても、外側から自身が見えるのか？見える訳ないやろ。選手1人が試技を行うに当たって審判員が3名、陪審員も3名見ている。その上での判定が下されてるのに、選手自身で何が解るのか？最近は見かけないが、以前は何度も見かけた。

話を戻す。ルールが変わり、スクワットで失格になっても希望者は次に進めることを書いた。或る男子選手がスクワット第1試技でスーパースーツが破れて、どうにもならず失格になり、ベンチプレスに進んだんで、後に続けないが、彼女にルール上の説明を聞いて貰った。

本人は、そのまま終わる事を泣きながら訴えたが……。

金澤 「審判員の一人としてルールを説明するんで、ちょっとだけ聞いてくれる？ あんな、今年からスクワットで失敗しても、一応最後まで出来ることになってるねん。折角な、苦しいトレーニング積んで標準記録とって遠いところから来てるんやから、ここで終わったらもったいないで。記録は残らんかっても何かええことあるかもしれんで。どうせ帰るんやったら、最後までやったらどうや？ まだ間に合うし、オレもスタッフの一員やし、ベンチプレスも出来る様にすぐに手配してあげるよ」

首を縦に振った。涙も止まり少し笑顔が戻った。先述のとおり女の子は繊細である。大会初日から知らん選手にシャッター切ってよとか、地元でもないのに道案内させられたり（苦）波瀾万丈の1日であった。夕方の表彰式で初日のベストリフター賞に満場一致で選ばれ機嫌良く帰ってくれました。後日御礼の電子郵便が届いた。

このお二方は現在はどうされてるんか？ホンマに本誌を御覧であれば、或いはどっかからウワサを聞かれたら是非とも編集部経由でご一報を。この大会では開催の少し前から兵庫協会の先輩理事から初めて来る選手への接し方を教わってたので、実践出来たことは自分にもプラスになったことであるが、それ以前は何度も注意を受けることがあった。現在は？注意を受けることがないように改めて見つめ直そうとキーボードを叩いています。

# power SRAMBLE

## ■アジア・オセアニア クラシック大会で富山 県選手が大活躍！！

### 資料・報告：

### 富山協会、岩崎量也

平成26年12月22日

12月7日(日)～14日(日)、オーストラリア・メルボルンにて「第1回アジア・オセアニアクラシックベンチプレス選手権大会 兼 第1回アジア・オセアニアクラシックパワーリフティング選手権大会」が開催された。

アジア連盟の各国とオセアニア連盟の各国より、500名以上の選手が参加し、日本選手はパワーリフティング大会に男女23名、ベンチプレス大会に男女37名がエントリー。役員を含めて合計60名の大選手団となった。富山県からは男子6名(内1名がダブルエントリー)が参加した。

県内選手の結果概要は次の通り。

ベンチプレス大会に出場した；

MII、59kg級の亀田司選手が、初出場で107.5kgを挙げて1位。

MIV、59kg級に出場した川中章義選手は95kgを挙げて1位。

MI、74kg級に初出場した守山哲郎選手は160kg(アジア新記録)を挙げ1位。MIベンチプレス部門でのベストリフターを獲得。

同じくMI、74kg級に初出場した川畑勝則選手は150kgを挙げて2位銀メダルを獲得。

パワーリフティング大会には；

ベンチプレス大会とダブルエントリーのMIV、59kg級の川中章義選手が、トータル285kgで1位となり、ベンチプレス大会との2冠を達成し、アジアクラシックパワーリフティング選手権大会としては2連覇の快挙。

MIV、74kg級に出場した安居民雄選手はトータル305kgで優勝、川中選手と同じくアジアクラシックパワー大会での2連覇を達成。

MIII、83kg級に初出場した谷川達郎選手は、スクワット190kgとベンチプレス部門で世界新記録を樹立、トータル510.5で、MIIIパワーリフティング部門でのベストリフター賞を獲得。



ベンチプレス大会に出場した；  
 MII、59kg級の亀田司選手が、初出場で107.5kgを挙げて1位。  
 MIV、59kg級に出場した川中章義選手は95kgを挙げて1位。  
 MI、74kg級に初出場した守山哲郎選手は160kg(アジア新記録)を挙げ1位。MIベンチプレス部門でのベストリフターを獲得。  
 同じくMI、74kg級に初出場した川畑勝則選手は150kgを挙げて2位銀メダルを獲得。  
 パワーリフティング大会には；  
 ベンチプレス大会とダブルエントリーのMIV、59kg級の川中章義選手が、トータル285kgで1位となり、ベンチプレス大会との2冠を達成し、アジアクラシックパワーリフティング選手権大会としては2連覇の快挙。  
 MIV、74kg級に出場した安居民雄選手はトータル305kgで優勝、川中選手と同じくアジアクラシックパワー大会での2連覇を達成。  
 MIII、83kg級に初出場した谷川達郎選手は、スクワット190kgとベンチプレス部門で世界新記録を樹立、トータル510.5で、MIIIパワーリフティング部門でのベストリフター賞を獲得。

# power SCRAMBLE

成績内容の詳細は次のとおり。

<クラシックベンチプレス選手権>

★MⅡ男子59kg級<50歳から59歳まで>

亀田 司(かめだ つかさ:52歳。検量:58.7kg)

住所:市

所属:チーム度肝

成績:1位入賞

記録:ベンチプレス 107.5kg

★MIV男子59kg級<70歳以上>

川中 章義(かわなか あきよし:73歳。検量

58.65kg)

住所:富山市

所属:MAT

成績:1位入賞

記録:ベンチプレス 95kg

★MI男子74kg級<40歳から49歳まで>

守山 哲郎(もりやま てつろう:44歳。検量

72.45kg)

住所:富山市

所属:MAT

成績:MI1位入賞

記録:ベンチプレス 160kg

アジア記録

MIベンチプレス部門ベストリフター賞獲得

★MI男子74kg級<40歳から49歳まで>

川畑 勝則(かわはた かつのり:41歳。検量

72.6kg)

住所:入善町

所属:チーム度肝

成績:MI2位入賞

記録:ベンチプレス 150kg

<クラシックパワーリフティング選手権大会>

★MIV男子59kg級<70歳以上>

川中 章義(かわなか あきよし:73歳。検量

58.25kg)

住所:富山市

所属:MAT

成績:MIV1位入賞

記録:スクワット 90.0kg

ベンチプレス 85.0kg

デッドリフト 110.0kg

トータル 285.0kg

★MIV男子74kg級

安居 民雄(やすい たみお:72歳。検量73.1kg)

住所:高岡市

所属:高岡TC

成績:MIV1位

記録:スクワット 100.0kg

ベンチプレス 85.0kg

デッドリフト 120.0kg

トータル 305.0kg

★MⅢ男子83kg級<60~69歳まで>

谷川 達郎(たにがわ たつろう:62歳。検量:

76.7kg)

住所:富山市

所属:富山パレス

成績:MⅢ1位

記録:スクワット 190.0kg 世界記録

ベンチプレス130.5kg 世界記録

デッドリフト 190.0kg

トータル 510.5kg

MⅢパワーリフティング部門

## 「スポーツ回顧」

毎年12月、地元の北日本新聞に掲載される「スポーツ回顧」。県体育協会に加盟している競技団体が1年間を振り返り、主な活動内容を簡潔にまとめた記事。

当協会の原稿作成は吉岡顧問が担当し、13日の朝刊に掲載された。(次ページ)

全国小学生大会に出場した花  
美乃江女子は見事、準優勝した。  
中学は四條男子が春の  
全国大会で準優勝。高  
校は氷見女子が全国選  
抜大会で、高岡向陵女  
子が全国高校総体でと  
もに3位となった。大  
学は富山国際大が全日  
本学生選手権に出席。

ハンドボール



中浦理事長

別が出席し、  
少年女子が5  
位に入賞し  
た。来年度に  
向けて、意識

社会人は氷見夕男子がシャパン  
オープンで8強、女子の富山エ  
ンジェルスは全日本マスターズ  
で3位となった。

とやまスポーツ  
回顧  
2014

■ 13 ■

ことしも県選手が国  
内外で活躍した。世界  
クラシック大会で源田  
清和(富山パレス)と  
川中章義(MAT)が  
優勝。川中はベンチア  
レスで世界記録を樹立  
した。谷川達朗(同)  
はスクワットとベンチ  
プレスで世界新記録を出し銀メ  
ダル、安西民雄(高岡TC)が

パワーリフティング



吉岡顧問

銅メダルを獲  
得した。アシ  
アパワーでは  
小川光寿(竹  
田運輸倉庫)  
が金、谷内政  
公(西部組)が銅に輝いた。

全日本マスターズパワー大会  
は滝田悟(高岡TC)、源田、  
小川、安西が優勝。富山市での  
全日本パワー大会で佐野雅史

全国大会入賞相次ぐ

改革・個人戦術をテーマとして  
競技力の向上に努めたい。  
仁川アジア大会には横嶋かお  
る、彩姉妹とともに北國銀行、  
高岡向陵高出)と石野実加子

- 江
- ちびっ子フェスティバル▽男子
- HC富田▽女子①比美乃江②十三
- HC富田
- 【中学校】
- 春の全国中学生大会▽男子①西

- ◆JOC北信越選手権▽男子①富山
- 選抜▽女子①富山選抜
- 【高校】
- ◆全国高校選抜▽男子 氷見①8
- 強▽女子①氷見
- ◆全国高校総体▽男子 氷見①8
- 強▽女子①高岡向陵
- ◆国民体育大会▽少年女子①富山
- 【大学、社会人】
- ◆北信越学生選手・秋季リーグ▽
- 女子①部①富山国際大②富山大
- ◆シャパンオープン▽男子①ナメント
- ▽男子 氷見①8強
- ◆全日本マスターズ▽女子①富山
- エンジェルズ

川中・谷川が世界新

(同)と小川が4位、谷内も8  
位に入賞した。シャパンクラシ  
ックマスターズパワー大会は矢  
部実(MAT)、川中、源田が  
優勝。実業団パワーは佐野がテ

居はアジアベンチ大会で金メダ  
ルを獲得。一般の部で岩崎量也  
(西部組)が連覇を果たした。  
ジャパンクラシックマスターズ  
ベンチ大会で増山が優勝、亀田

ルの獲得を図った。  
(吉岡茂喜興パワーリフティン  
グ協会顧問)

- 【ジャパンクラシックパワー】▽
- 男子M193+級①若林慎成(MAT)
- ▽同M193+級②小川光寿(竹田運
- 輸倉庫)▽同M193+級③奥野
- 永一也(MAT)S2200+1県新
- 【ジャパンクラシックベンチ▽
- 男子①級②級③級④級⑤級⑥級
- スポーツクラブ)
- 【ジャパンクラシックマスターズ
- ベンチ】▽男子M193+級①吉岡高
- 志(チーム度肝)▽同M174+級②
- 川畑達朗(同)▽同M193+級③小
- 川

ッドリフトで日本記録を更新し  
て銀、小川が金メダルを獲得し  
た。

ベンチプレス競技は、増山実  
美(健宝の湯)が世界マスター  
ズで優勝した。4位となった安

司(チーム度肝)が2位、守山  
哲郎(MAT)が3位となった。  
8月に世界で活躍する選手を  
講師として招き、選手強化セミ  
ナーを開催。11月には本部の技  
術委員長を講師として競技ルー

power

# SCRAMBLE

## ■ 美術協会出店作品

G3のツイッターの竹井さんの年賀状に、ツイッターNo. 6で紹介いただいた竹井さんの作品が印刷されていました。団塊の世代が後期高齢者に近づいているにも関わらず為政者が手をこまねいている風刺画だそうです。それぞれの人々が何か言いたげにこちらをジーンと見ている迫りに圧倒されましたので、紹介させていただきました。下から二段目の右から二人目のメガネの方が竹井さんだそうです。

